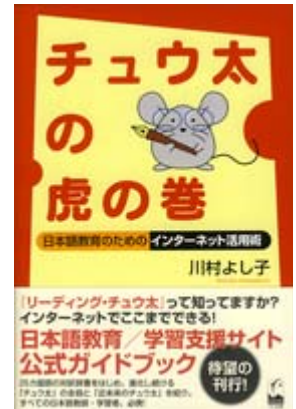


京都外国語大学大学院

2012 年度第 1 回公開講演会のご案内



日 時 : 2012 年 6 月 15 日 (金) 16 : 40 ~ 18 : 10

場 所 : 小ホール (R. 171) - 1 号館 7 階 -

講 師 : 川村 よし子氏 (東京国際大学言語コミュニケーション学部教授)

演 題 : インターネットを活用した教材作成と自律学習を促す学習支援

参加料 : 無料 (申込み不要)

講演内容略紹介 :

インターネットの普及により、言語教育にも大きな変化の波が押し寄せている。世界の学習者は、それぞれの学習言語の情報に、時間や場所の制約なしに接することが可能になった。その一方で、言語の学習目的も多様化してきている。こうした時代の変化にともない、言語教育自体も自律学習につながる教育への変容が迫られている。

日本語読解学習支援システム『リーディング・チュウ太』 (<http://language.tiu.ac.jp/>) は、1999 年の公開以来、アクセス数は 200 万件を超え、現在 1 日平均 1,500 件以上の利用がある。また、2003 年からは多言語版日本語辞書を組み入れた『チュウ太の Web 辞書』

(<http://chuta.jp/>) を公開、さらに外国人介護福祉士候補生のためのミニ辞書も搭載した。本講演では、この 2 つの Web サイトを活用した教材作成とインターネット時代に対応した学習支援について詳しく紹介する。

本講演を通して自律学習につながる言語教育がどうあればいいかを参加者の皆さんとともに考えていきたい。

講師略紹介 :

津田塾大学卒業、東京大学大学院博士課程修了。現在、東京国際大学言語コミュニケーション学部教授。専門は異文化間コミュニケーション・日本語教育およびコンピュータを用いた言語教育。日本語読解教育のためのサイト『リーディング・チュウ太』『チュウ太の Web 辞書』を運営しインターネット上で公開している。

主な著書 : 日仏会話事典『ディプロスフランス語会話マニュアル』朝日出版社

『外国人のための日本語 : 形容詞』荒竹出版

『チュウ太の虎の巻 - 日本語教育のためのインターネット活用術』くろしお出版

【問合せ先】

教務部分室 Phone: 322-6764